

第14回 じいちゃんばあちゃん まだまだやれるデイ ～作品展示会 開催～

デイサービス花みずき 蓮尾寿美

3月14日から18日までイーグレ姫路地下1階市民ギャラリーで、“じいちゃんばあちゃん まだまだやれるデイ”作品展示会が開催されました。

この作品展は姫路市、たつの市、太子町のデイサービス27カ所が参加し、作品を作り、発表の場を通じ、ご高齢者の生きがいや底力を社会へ広くアピールする場を目的として毎年開催しています。当施設でも、作品発表はもちろんのこと、他の施設の作品を学べる場として、また、開催中は外出の場として、とても貴重なものになっています。見学に行った利用者さんは、他の施設の作品を見て、「今度、こんな作品作りたい。」と意欲的に語られたり、持ち帰りができる作品をみて、「私も来年は持ち帰りできるものを作りたい。」と、たくさんの折り紙の作品を提供して下さったりしました。

今年は介護川柳があり、それを見ておられた男性の方が、「自分は母を介護して母は亡くなったけれど、この川柳を読むとその介護していた頃を思い出します。」と涙ぐんでおられ、また地域の老人会で活動されている方が「こんな作品展があるなら、他の人も誘えば良かった。」と残念がっておられました。各デイサービスでは材料費が十分でない中、牛乳パックやペットボトルのふたや爪楊枝、段ボールなどが、ひまわりや大きな壁面を飾るトリックアートになり、私たち職員も毎年驚くことばかりです。

しかし、昨今作品を作ることが大変で、作品展のお知らせがおろそかになっています。来年は、多くの方々に見に来ていただけるよう、お知らせをしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。